

2023年度（令和5年度）公益信託 久保田豊基金助成対象者募集要項

公益信託 久保田豊基金運営委員会事務局
受託者 みずほ信託銀行株式会社

1. 設定の趣旨

本基金の委託者久保田豊は、開発途上国の経済基盤の開発と安全維持にとって最も大切なものは、開発途上国自身による自立・自助の実践であり、そのためには優れた技術者の養成が不可欠であると確信しておりました。本基金はこのような委託者の考えに基づき、途上国の開発に貢献し得る分野における専門技術者の養成に役立つことを祈念して、昭和 59 年に設定された公益信託です。

2. 事業

前記の設定趣旨に基づき、その目的を達成するために以下の事業を行います。

- (1) 開発途上国から来日した者で、日本国内の教育機関または研究機関に学生あるいは研究者として所属し、開発途上国の開発のための特定のテーマの技術（特に土木・電気・機械・農業・環境・開発経済等を優先します）を研修または研究の対象としている者に対する助成金の給付
- (2) その他目的を達成するための必要な事業

3. 助成金給付対象者の募集

(1) 応募資格

- a) 一人当たり GDP が年間 7,000 米ドル¹未満である開発途上国の国籍を有し、2023 年 4 月 1 日時点で日本国内に在住する者
- b) 開発途上国の開発のための特定のテーマの技術（特に土木・建築・電気・機械・農業・環境・開発経済等を優先します）を研究または研修の対象としている者
- c) 学生として在籍する教育機関、あるいは研究者／研修生として所属する企業あるいは団体に推薦者がいる者

(2) 令和5年度の募集人員、給付期間および給付額

- a) 募集人数は原則として 12 名
- b) 給付期間は 1 年間（但し、要件を満たせば 1 年間の延長が認められる。延長を希望する場合は、次年度に改めて応募申請手続を踏むことが必要）
- c) 給付額は月額 80,000 円以上 100,000 円以下とする（金額は運営委員会で決定）

(3) 申請方法

- a) 本要項をダウンロードしたサイトとは別に設けられた、**助成金申請用ホームページ** (<https://mypage.3050.i-webs.jp/kbt2023/>) にアクセスし、登録・申請手続を進めてください。

① 初期画面（ログイン画面）

公益信託久保田豊基金 **The Kubota Fund**
A Charitable Trust

右下の「新規登録」をクリックしてください。

¹ 時価 (current price)。2021 年 10 月における IMF, World Economic Outlook Database に基づく。

以下、情報の入力に際しては、プルダウンメニューによる選択を除き、日本語のカナ・漢字は使用せず、半角のアルファベット並びに数字で入力してください。

- ② 画面に表示される「会員規約」をお読み頂いた上で、その内容に同意する場合は、青の「同意する」ボタンをクリックしてください（「同意しない」場合は本基金奨学助成金に応募することは出来ません）。
 - ③ 次の画面（基本情報入力 p.1）冒頭の諸注意（Remarks）に従い、会員登録に必要な申請者基本情報を入力してください。本画面の入力が終了したら最下部の「次へ」ボタンをクリックして次のページに移行してください。
 - ④ 3 ページ目が基本情報入力の最終ページとなります。ここで自身のパスワード（8 文字以上 20 文字）を決め、入力してください。ここで設定するパスワードは、これ以降に本サイトにアクセスする際に必要ですので、決して忘れないようにしてください。
 - ⑤ 画面最下部の「登録内容確認」ボタンを押すと、これまでの入力内容を確認する画面に遷移します。そこで登録内容を確認し、修正が必要であればグレーの「戻る」ボタンをクリックし、「基本情報入力」ページに戻って必要な修正を施してください。修正の必要がない場合は、ブルーの「登録する」ボタンをクリックしてください。
 - ⑥ 「登録完了」画面が現れ、システムの自動採番による 9 桁の ID 番号が表示されます。今後のサイトへのアクセスに必要なご自身の ID とパスワードは決して忘れないように、また、決して他人に知られないようにしてください。
（ID 表示画面の「ログイン」ボタンをクリックすると、時に日本語表記のみのメッセージ画面が現れることがありますが、その際は画面上グレーの「戻る」ボタンをクリックしていただければ、本サイト初期画面（ログイン画面）に戻ることができます。）
- b) 【申請書フォームの記入と提出】改めて本サイトに自身の ID とパスワードでログインすると、以下の画面（マイページ）が現れます。先ず申請書フォームに必要な事項を入力し、提出します。画面左「Entry Box」内の (1) 申請書フォームの「回答」ボタンをクリックしてください。顔写真のアップロードが必要なため、あらかじめご自身の顔写真画像（.jpg、.jpeg または .gif ファイルで 2MB 以下の容量のもの）を準備しておくことをお勧めします。

The screenshot shows the user interface for the Kubota Fund application. At the top, there is a navigation bar with the organization's name in Japanese and English, a 'Message Box' indicator, and an 'Account Management' dropdown. Below the navigation bar is a 'Step Navi' section with a blue header. The main content area is titled 'Personal Page for Scholarship Grant Application 2023/2024' and includes a notice about the application period starting on December 1, 2022. The 'Entry Box' section contains three items, each with a description and an 'Answer' button. The first item, '(1) Application Form', is circled in red and has a red arrow pointing to it with the text 'Click here!'. The other two items are '(2) Letter of Recommendation' and '(3) Certificate of Enrollment (Upload)'. On the right side of the page, there is a user profile section for 'Smith John様' and a 'What's New' section with a 'Link' section containing two buttons: 'お問い合わせ' and '企業ホームページへ'.

冒頭の指示（Remarks）に従い、必要事項の入力と顔写真のアップを行なってください。Remarks の直ぐ下に「時間延長」ボタンがあり、クリックする度に 60 分間入力可能時間が延長されます。

- c) 【「推薦書」準備】申請書フォームへの入力・提出終了後、「マイページ」へ戻り、「Entry Box」の下にある「Message Box」内の「Letter of Recommendation」メッセージを参照し、Excel ファイルの推薦書フォームをダウンロードしてください。
- d) 【「推薦書」の依頼と提出】推薦書フォームにある注意書き「推薦者の方へ」を精読した後、「推薦書」の Excel ファイルを推薦者の方に渡して記入を依頼してください。

- ① 記入後の PDF ファイルが戻されて来た場合、その PDF を「マイページ」内「Entry Box」の「(2) 推薦書」の項の「回答」ボタンをクリックしてアップロードしてください。
 - ② 推薦者ご自身が記入後の推薦書を本基金運営委員会事務局に直接送られる場合は、上記①の作業は不要です。
- e) 【在学証明書／成績証明書／合格通知の提出】
- ① 日本の教育機関に在籍中の方は在学証明書、研究機関または研修機関に在籍している方は所属機関の発行する在籍証明書あるいはそれに代わる書面の写し (PDF) を、「Entry Box」の「在学証明書」欄の「回答」ボタンをクリックしてアップロードしてください。
 - ② 学生の方は最新の成績証明書 (2023 年 3 月時点で最終学歴が高等専門学校または高等学校卒業の方は、提出の必要はありません) の写し (PDF) を、「Entry Box」内の「成績証明書」欄の「回答」ボタンをクリックしてアップロードしてください。
 - ③ 本基金助成金申請時点で日本の教育／研究／研修機関に未登録の方は、2023 年 4 月 1 日以降に在籍することとなる機関から発給された合格通知の写し (PDF) を以て、在学／在籍証明書に替えることが可能です。「Entry Box」内「合格通知」欄の「回答」ボタンをクリックしてアップロードしてください。
- f) 各申請者からの「申請書フォーム入力」、並びに「推薦書」及び各種証明書等全ての必要書類の提出が確認された時点で、助成金受給者選考が開始されます。

(4) 申込締切日

2023 年 1 月 16 日 (月) (1 月 17 日午前 0 時に受付は終了致します。)

(5) 選考方法

提出資料に基づき選考委員会において選考・推薦された候補者について、最終的に運営委員会が決定します。

(6) 採否の通知

合格の場合

2023 年 3 月末日を目途に、① 本人宛の電子メール、並びに ② 本人が所属する教育機関または研究機関／研修先企業の推薦者 (指導教官等) 宛の郵送にて通知致します。

不合格の場合

2022 年 3 月末日を目途に、本人宛の電子メールにて通知致します。

(7) 助成金の交付

- a) 2023 年 4 月から 9 月までの 6 ヶ月分を 7 月に、10 月から翌年 3 月までの 6 ヶ月分を 2024 年 1 月に支給します (ただし、事業年度途中からの給付の場合は、月割計算を行い直後の定例支払月に支給)。
- b) 支給方法は、給付を受ける者の指定する本人名義の口座への振り込みによります。
- c) 給付対象期間は、Stay Permit の期限内とします。

(8) 助成金給付の停止

助成金の給付対象者が給付対象者としての資格を失ったときは、助成金の給付を停止します。また、申請書類に虚偽が認められた場合には、たとえ支給された助成金が費消されていたとしても、支給分の返還が求められます。

(9) 研究または研修の実施状況報告

助成金の給付を受ける者は、給付の期間中 6 ヶ月ごとに受託者に対し研究または研修の実施状況の報告を行うものとします。

4. 問合わせ先

本募集要項に関するお問い合わせは、下記の運営委員会事務局まで電子メールもしくは書面にてお願いいたします。なお、申込締切日以降は、結果発表の時点まで選考に関する質問は原則として受け付けられません。その点につき宜しくご了解ください。

[久保田豊基金運営委員会事務局]

〒102-0083 東京都千代田区麹町5丁目4 日本工営株式会社 経営管理本部

公益信託久保田豊基金 運営委員会事務局

E-mail: kubota-fund@bx.n-koei.co.jp